

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H24/8~R2/4	A03A系 A05A系	オーディオ非装着車 注1	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7	
			2D	KJ-M26D㉑	■—E P 注4	4,950円	注7,8	
		ワイド2D窓口付車	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7,9	
			2D	KJ-M26D㉑	■—E P 注4	4,950円	注7,8,10	
		D.OPの2DINナビ付車	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7,9	
			2D	KK-M05P㉒	■—E 注11	2,750円	注7,12,13	
D.OPの異形ラジオ付車 注2	×	取付不可						

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオ非装着（ワイド2D窓口付）で、純正ブラケットは装着されていません。
(注2) ディーラーオプションのAM/FMラジオ+CDプレーヤー（ユニークパネルデザイン）付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可。
(注3) RD-N002はワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）を各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
(注4) KJ-M26D㉑にはブラケット、窓口左右の隙間を埋めるサイドパネル（L、R）、配線コネクタ（20P）、ネジ類等が同梱されています。
(注5) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けには、電源ケーブル RD-N002とKJ-M26D㉑の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く）の場合、RD-N002は不要です。
(注6) KJ-M26D㉑に同梱のサイドパネル、およびディーラーオプションの2DINナビ付車の場合の純正エスカッションは使用しません。
(注7) H28/1以降車に設定されたステアリングオーディオリモコンスイッチ付車の場合は、車両のステアリングスイッチは使用できません（別売のステアリングリモコンアダプター、およびステアリングリモコンケーブルの使用可否は未調査で不明です）。
(注8) FH-4600等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のサイドパネルは使用しません。
(注9) KJ-M26D㉑に同梱のブラケットを使用して取付けます（取付けに使用していた純正ブラケットは使用しません）。
(注10) KJ-M26D㉑に同梱のブラケットとサイドパネルを使用して取付けます（取付けに使用していた純正ブラケットは使用しません）。
(注11) KK-M05P㉒には配線コネクタ（20P）、パネルスペーサー（窓口周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ）等が同梱されています。
(注12) ディーラーオプションの2DINナビ付車は、純正ブラケットとエスカッション（窓口左右の隙間を埋めるパネル）をそのまま使用して取付けます。
(注13) FH-4600等を取付ける場合、純正ブラケットでは商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルは使用できません（純正エスカッションは使用可能です）。なお、KJ-M26D㉑を購入して同梱のブラケットで取付ければ、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルが使用可能になります（その場合は、KK-M05P㉒は不要です）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

■—■	ダイレクト接続コネクタ	HFC	アンテナ変換コネクタ（HFC）
■—E	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）	GT	アンテナ変換コネクタ（GT）
■—C	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）	CE	アンテナ変換コネクタ（CE）
P	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル	⊕	ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

⊕	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

